

「令和7年度映画フィルム等字幕翻訳、上映素材製作及び字幕投影業務」に係る随意契約事前確認公募について

次のとおり、参加意思確認書の提出を招請します。

記

1 当該招請の趣旨

独立行政法人国立美術館国立映画アーカイブ（以下「当館」という。）では、映画の保存・研究・公開を通して映画文化の振興をはかる拠点として、国内外の映画（デジタル作品を含む。）及び図書などの映画関連資料の収集・保存・復元とこれらに関する学術的な調査研究に携わるとともに、館内での上映・展示等を行っている。今回は当館で上映を予定している映画フィルム等の字幕翻訳、上映素材製作及び字幕投影業務について、昨年度の契約相手先であり「3 応募要件」を満たす特定の一社との随意契約を予定している。このため、3に示す応募要件を満たす者で請負可能な者の有無を事前確認するために公募を行う。

2 概 要

- （1）件 名： 令和7年度映画フィルム等字幕翻訳、上映素材製作及び字幕投影業務
- （2）作業内容： 別紙「仕様書」を参照

3 応募要件

- （1）文部科学省競争参加資格（全省庁統一資格）において令和7年度に関東・甲信越地域の「役務の提供等」のA・B・C又はD等級に格付けされていること。
- （2）独立行政法人国立美術館契約事務取扱規則第5条及び第6条の規定に該当しない者であること。
- （3）契約担当役等及び文部科学省から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- （4）暴力団又は暴力団関係者ではなく、かつ暴力団又は暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有していない者であり、「暴力団排除に関する誓約書」に誓約できるものであること。
- （5）過去3年以内に今回求める言語の日本語字幕製作業務従事実績があること。翻訳者は自社社員でなくても良く、翻訳者を選定し再委託した実績でも可とする。
- （6）過去10年以内に日本語字幕付DCP作成実績があること。
- （7）過去10年以内に35／16mmフィルム映写時に日本語字幕を同期させての投影業務実績があること。

4 応募要件を満たす意思表示

本公募の条件を満たしており、参加を希望する者は、次の書類を提出すること。

- （1）会社概要
- （2）文部科学省競争参加資格（全省庁統一資格）の写し
- （3）参加意思確認書（様式1）
- （4）暴力団排除に関する誓約書（様式2）
- （5）上記3競争参加資格の条件（5）を満たすことを確認できる実績証明書（様式3）
- （6）選定予定翻訳者の人数（様式4）
- （7）上記3競争参加資格の条件（6）を満たすことを確認できる実績証明書（様式5）
- （8）上記3競争参加資格の条件（7）を満たすことを確認できる実績証明書（様式6）

(9) 参考見積書

5 手続き等

(1) 担当部署

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

独立行政法人国立美術館国立映画アーカイブ総務課管理室会計担当

電話 03-6264-4384 (ダイヤルイン)

E-mail kaikei※nfaj.go.jp ※は@に置き換えること

(2) 仕様書の交付期間及び場所

電子メールにより交付する。件名を「「令和7年度映画フィルム等字幕翻訳、上映素材製作及び字幕投影業務」仕様書等希望(組織名)」とした配布希望のメールを「別紙 調達関係書類等交付依頼書」と併せて国立映画アーカイブ総務課管理室会計担当(kaikei※nfaj.go.jp)に送ること。手交を希望する場合は、その旨問い合わせること。

(3) 参加意思確認書提出の期限及び場所並びに方法

令和7年9月11日(木)16時までに(1)へメール、直接持参(8月28日、29日及び土日祝日を除く10時から18時まで(9月11日(木)は16時まで。))又は郵送(簡易書留・特定記録等の配達記録が残る方法に限る。上記受領期限内必着)すること。

6 その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本円に限る。

(2) 関連情報を入手するための照会窓口

5(1)に同じ。

(3) 参加意思確認書を提出した者は、提出した書類に関し説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

(4) 3の応募要件を満たすと認められる者がいた場合には、企画競争入札に移行する。

以上

令和7年8月22日

独立行政法人国立美術館

分任契約担当役

国立映画アーカイブ館長 岡島 尚志